



株式会社フォーバル

佐賀県『DXアクセラレータ事業（ハンズオン型）』を2年連続で受託！ ～伴走型支援で佐賀県内企業のDXに関する自立を支援～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、東証プライム市場（証券コード：8275）以下「フォーバル」）は、佐賀県が実施する令和5年度『DXアクセラレータ事業（ハンズオン型）』を2年連続で受託いたしました。佐賀県内企業に伴走しながらDXの推進を目指します。



今回の背景と目的

【背景】

様々な業種・業態において産業DXが推進され浸透していく昨今、佐賀県内では経営課題の整理や解決への体制づくりがまだまだ不十分で、IT導入が進まない企業やDXへの一歩を踏み出せない企業が多いです。

昨年度、佐賀県アクセラレータ事業（非製造業部門）で行った支援を通して、企業のDX推進への土台の違いによりDX推進の速度が異なることが分かりました。昨年度は9社のDX支援を実施し、5件の事例を執筆しました。

【目的】

今期はDXアクセラレータ事業（ナビゲート型）を組成することで、県内企業のDX推進をする土台を精査・底上げし、本事業では、ナビゲート型からマッチングされた支援対象企業に対して昨年よりもさらに手厚く・進行速度を意識した伴走支援を行います。

DXの裾野にいる県内企業が、支援終了時には自らDXに関する目標を立て組織内の経営リソース（ヒト・モノ・カネ・時間・情報）を適切に編成したDX計画の策定・推進体制の構築、データを活用した目標達成状況の評価と改善ができることを目的としています。また、DXを推進する土台ができている企業に対しては、DXアクセラレータ事業（ハンズオン型）へエスカレーションして本事業にて伴走支援を行います。



実施内容

①伴走支援業務

県内企業がDXに取り組む活動を、ハンズオン（一定期間4～6カ月に渡る伴走支援）で契約時に合意した件数以上を支援いたします。なお、支援期間の中で支援先の繁忙期などを考慮し、期間内でのゴールを決め、どの時期に何をするのかを支援先と合意し、産業DX・スタートアップ推進グループに共有します。

具体的な業務として、1.現状の認識と経営課題の整理 2.DXに関する目標設定と実現計画の作成 3.計画遂行のためのDX推進体制構築 4.ITツール導入支援 5.ITツール導入後のフォローの5つを行います。

・活用ツール

<p>1.ヒアリングシート</p> <p>支援企業の課題と期待を明確にする為に、①企業情報 ②取り組みテーマの選択 ③ デジタルツールの導入意思 ④DXの取り組み状況 ⑤本事業で期待する内容を回収。</p>	<p>2.DX診断</p>  <p>当社が開発、運営している「きづなPARK」にある「経営の可視化ツール」機能の一つ。</p>	<p>3.決算書3ヶ年分析</p>  <p>支援対象企業の承諾を得た場合、直近3か年分（最低1か年分）の決算書を収集し分析。「きづなPARK」にある「経営の可視化ツール」機能の一つ。</p>	<p>4.業務フロー</p>  <p>ビジネスフローから社内部分を拡大、整理したもの。業務フロー、データフローを一覧表に整理し、可視化する。</p>	<p>5.業務課題表</p>  <p>抽出した課題と理想の姿をまとめ、取り組みの進捗状況と共に可視化していく。</p>
---	--	--	--	--

②事例執筆業務

支援対象企業1社あたり1件以上の伴走支援におけるDXへの取り組みやその変化・効果などについて記事として執筆いたします。執筆記事はスマート化センターの事例フォームを基本とし、2500文字以上、写真3枚上で構成し、執筆された成果物はスマート化センターの事例として執筆者名も含めてスマート化センターのホームページ等で公開します。

③本事業に係る管理業務と各所との連携

佐賀県産業DX・スタートアップ推進グループをはじめ、事業に必要な商工団体、産業イノベーションセンター等の関係各所との連携・調整を適宜図り、業務を円滑な進行を実現します。

④スマート化センターの広報支援

スマート化センターに関連する広報物や県の産業DX・スタートアップ推進グループからの広報物の配布依頼については、案件探索などを行う際に本事業に支障がない場合は積極的に対応いたします。

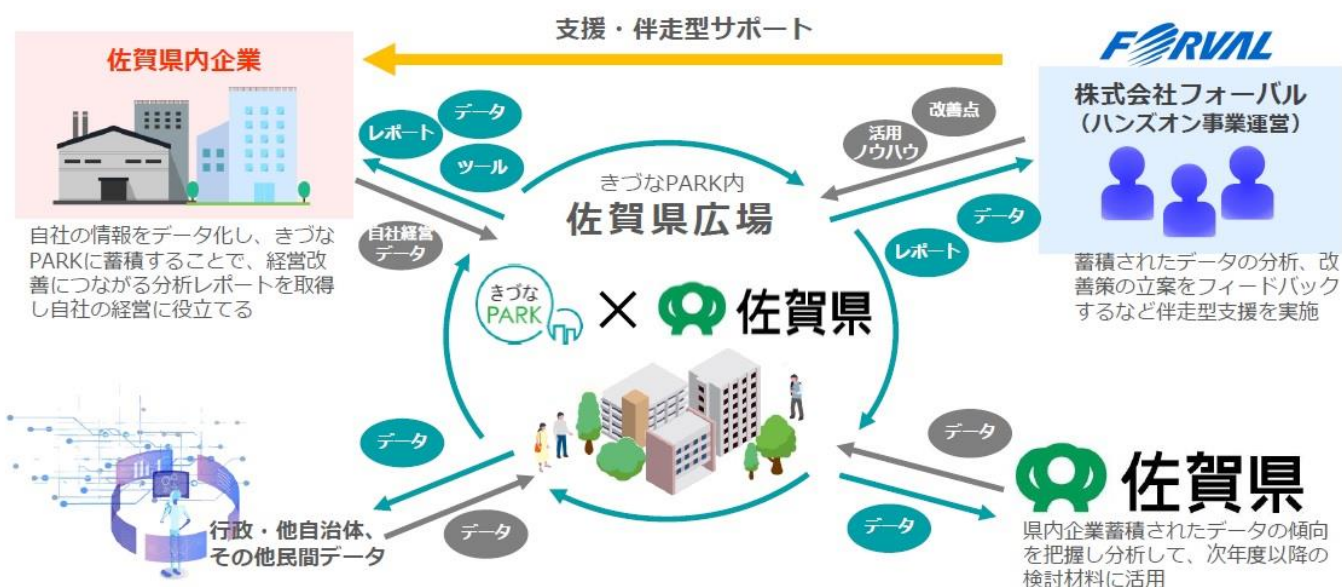
⑤その他、本事業に必要な一切の業務

本事業の遂行にあたり、必要に応じて佐賀県産業DX・スタートアップ推進グループや佐賀県産業スマート化センターと協議の上、実施いたします。

「きづなPARK」内の佐賀県広場

「きづなPARK」は、中小企業の大切な経営情報を「つなぎ」、企業と企業を「つなぐ」次世代に継承され続けるような、さまざまなコンテンツが集う場所というコンセプトで構築された、中小企業の経営情報を収集・蓄積・分析活用できるプラットフォームです。

今回、「きづなPARK」内に佐賀県内企業専用のデータ蓄積・分析が可能な場をクラウド上で「佐賀広場」として開設します。開設した佐賀広場は、佐賀県産業スマート化センターのWEBサイトと連携を取り、サイトに訪れる不特定多数の企業がいつでも自社の状況を確認ができる状態を構築します。蓄積したデータについては、定期的に分析を行い佐賀県産業スマート化センターWEBサイト内で傾向値等（企業名など特定情報はマスキングを実施）公開を行い、DX推進の意欲を向上させます。県内企業にとって、佐賀県産業スマート化センターに行けば、①自社の状況確認（可視化経営）が行える②他市内企業の状況が分かる事で、プラットフォームとしての価値を向上させることで、参加企業の増加を目指しています。



株式会社フォーバルとは

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小・小規模企業のDXアドバイザーのリーディング・プレイヤーであるフォーバル（資本金：41億50百万円、東証プライム市場【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。詳しくは、ホームページ（<https://www.forval.co.jp/>）をご参照ください。

■会社概要

社名 : 株式会社フォーバル
代表 : 代表取締役社長 中島 将典
設立 : 1980年（昭和55年）9月18日
所在地 : 東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階
URL : <https://www.forval.co.jp/>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）：足立・小原・播磨
TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp